



☆ 令和8年度の後期がはじまりました！ ☆

秋休みが終わり、10月13日（火）から令和8年度後期が始まりました。運動場の工事が終わり、暑さが和らいできたことから子どもたちが元気に外遊びができるようになりました。今後はさらに、穏やかな季節になってくることでしょう。後期は気候もよく、学校での様々な活動に取り組みやすくなります。10月31日土曜日には運動会が開催される予定です。スポーツの秋、読書の秋など自分の好きなことに挑戦する姿がたくさん見られると嬉しいです。後期もどうぞよろしくお願いいたします。

本校の重点目標 をめざして・・・

だ 誰とでも協力できる子ども **ざ** 最後までやり抜く子ども

い いろいろなことに挑戦する子ども **ふ** ふるさとを愛する子ども

本校では4つの合言葉のうち重点目標として、「最後までやり抜く子ども」と「いろいろなことに挑戦する子ども」の育成を目指し、取り組んでまいりました。児童アンケートでは、「学校へ行くことは楽しい（なるべく休まないで行こうと思う）」について、「よくあてはまる」と回答した児童が約65%、「あてはまる」と回答した児童が約23%で、合わせて約88%となりました。また、あいさつや思いやりに関する項目についても、児童の自己評価は全体的に高い数値を示しました。さらに、重点目標と関係が深い「途中であきらめず、最後までねばり強くやり遂げるよう頑張っている」では、「よくあてはまる」と回答した児童が約46%、「あてはまる」と回答した児童が約44%で、合わせて約90%となりました。これらの結果から、児童の学校生活への満足度は高く、粘り強く取り組もうとする意欲や豊かな心も育ってきていると感じています。今後も、こうしたよさをさらに伸ばしていけるよう取り組んでまいります。

一方で、課題としては、家庭学習や読書習慣の定着、そして重点目標と関係が深い、「夢や目標をもち、さまざまなことに挑戦しよう」とする意識の向上がまだまだ十分ではありませんでした。今後は、学校・家庭・地域が連携しながら、子どもたちが自信をもって主体的に挑戦できるような取組の充実を図ってまいります。

☆ 貴重な体験ができることに感謝 通学合宿 ☆

9月9日（水）～11日（金）の3日間、太宰府小学校校区の通学合宿が行われ、4年生から6年生までの児童18名が参加しました。校区自治会長様方を中心に、校区民生委員の方々、太宰府市青少年育成市民の会、太宰府市社会教育課、ボランティアの学生さん方からの協力がありました。今も太宰府小学校校区で通学合宿が行われているのは、子どもたちのためにできることをしたいという自治会をはじめ関係者の皆様の熱意があるからです。現代社会では子ども達の間、様々な“体験格差”があると言われています。昔は当たり前のように皆ができていた体験が、今はなかなかできない子ども達がいるということです。その格差を埋めるよう体験の場を提供して下さる一つが地域です。通学合宿も一つの体験の場です。この体験ができる太宰府小学校の児童は幸せですね。合宿では、食事や掃除など自分のことは自分で行うとともに、班で協力することを学んだ3日間でした。閉校式では、修了証を手にし、少したくましくなった児童の晴れやかな表情が見られました。関係各所の皆様、大変お世話になりました。ありがとうございました。

通学合宿の様子



保護者の方へお願い

早退等でお子様を学校にお迎えに来られる場合は、確実に引き渡すために、直接、教室または保健室までお越しください。ご協力どうぞよろしくお願いいたします。